

# 国家試験「合格」を支え

## 仕事はDXも進み快適に

、しています。

遠くから来られる学生には、寮が無い代わりに、アパートを负担する試みも検討中です。

**記者** 看護や看護学校には、これまで少し厳しいイメージを持つ人もいたかもしれませんが

ね。

DX化も進み、看護の仕事も以前に比べるとずいぶんスマートになってきています。記録や情報共有、学習の仕方も変わってきましたし、学校でもテキストの電子化やアプリによる学習管理を進めています。

**副校長** 今は、医療の

**校長** 働く場も広がっ



竹内 浩紀校長(62)

医療法人 竹内外科胃腸科理事長  
今治市医師会副会長  
日本消化器内視鏡学会専門医  
日本消化器病学会専門医  
日本外科学会専門医

# 自分らしさを築ける時代に

竹内校長

ていますよね。以前は看護師という病院勤務のイメージが強かったのですが、今は在宅、福祉、予防、うちのような学校の先生にもなれるし、ドクターヘリにも乗れます。これからは、自分次第で、多様な場所で看護を提供し、自分らしいキャリアを築いていける時代になってきていると思います。

**校長** 国家試験対策は、3年生だけの課題ではなく、基礎を早くから固めることが大切です。本校では「確実に力を積み上げる教育」へ転換しようとしています。

**副校長** その一つとして、国家試験対策に実績のある専門機関の協力も得ながら、学内で国家試験対策講座を低学年から受けられる体制を整えています。国家試験合格へ導くプロの講義を、学内で受けられるのは本校の大きな強みです。

**記者** その土台をつくるために、学習支援にも力を入れておられるのですね。

**校長** 看護師という仕事は、安定した職業であると同時に、人の命と暮らしを支え、誰からも必要とされる大きなやりがいのある仕事です。本校は、地域に必要とされる看護師を育てる学校として、意欲ある方を広く受け入れ、国家資格

**記者** 最後に一言。

**校長** 学びたい思いを受け止め、いきいきと看護を探索しながら、地域に必要な看護師へ育てていく。今治看護専門学校は、今治の医療と暮らしを支える人材育成に取り組んでいます。



▶校舎も新しく、恵まれた環境の今治看護専門学校



▶Instagram



▶学校HP